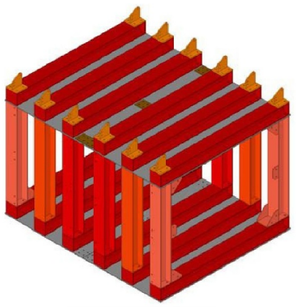
（5）延線工事用の電線引き留めアンカーの開発　［特許出願並びに実用新案登録］

概　要	架線工事の延線作業において、従来はドラム場にコンクリート製電線引留ブロックを設置使用してきたが、工事完了後は分解して繰返し使用可能で産業廃棄物が発生しない鋼製の電線引留アンカーを開発した。
特　長	鋼製アンカーは、組立式であり作業効率が向上、繰返し使用可能で産業廃棄物が発生しないなど、建設コストを低減することができる。

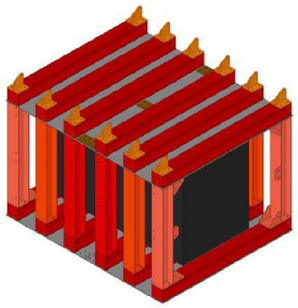
【鋼製引き留めアンカー仕様】

構造図（使用時外形寸法　間口 3,600×奥行 3,000×高さ 2,836㎜ ）

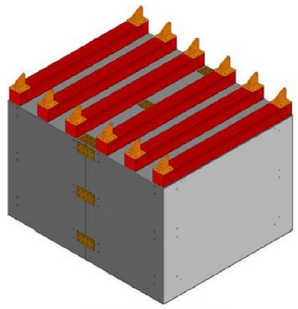
斜 視 図



天板・底板設置

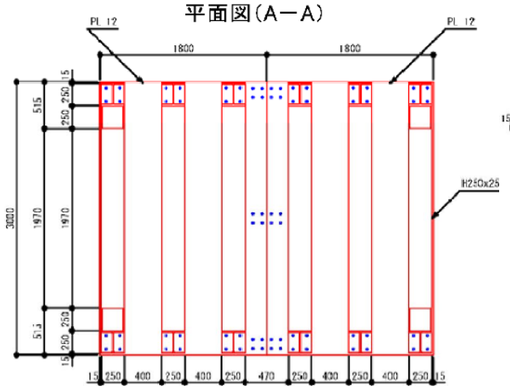


中詰鋼板設置

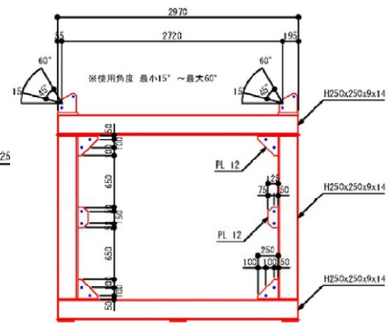


全 側 板 設 置

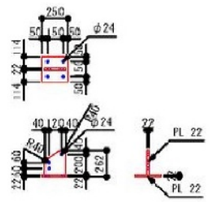
平面図（A－A）



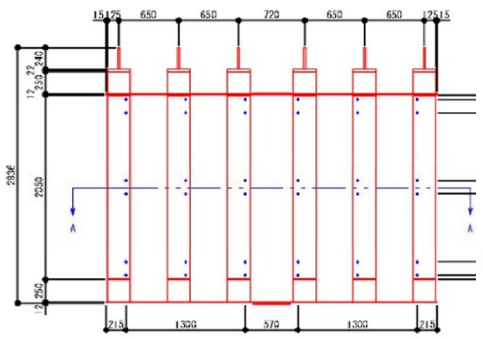
側面図（奥行部）



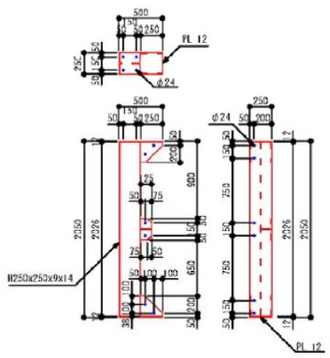
アンカー金具図



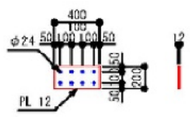
側面図（間口部）



側面支柱図



カバープレート図



【施工写真】

Step① 下面組立

Step② 支柱建て込み

Step③ 側面鋼板組立

Step④ 箱枠据付

Step⑤ 中詰鋼板設置

Step⑥ 上面蓋組立

Step⑦ 電線留めプレート取付

Step⑧ 電線留め状況

【特許及び実用新案登録について】

発 明 の 名 称	延線工事用の電線引き留めアンカー
特 許 番 号	特願2012-107748号
特許願提出日	平成24年 5月 9日
実用新案登録番号	実用新案登録　第3167297号
登　録　日	平成23年 3月23日
特許権所有者	㈱九建
	㈱南王

同工法を採用した工事件名

発 注 者	電 圧 (kV)	工 事 件 名	回 線	備　考
九州電力㈱	500	北九州幹線新設並びに関連工事	2	
九州電力㈱	220	上津役幹線一部変更工事（田代地区）	2	
電源開発㈱	500	関門連系線(海峡部)電線張替工事[1号線]	1	